



しょくえんすい なか う
食塩水の中でものが浮きやすいのはなぜ

う ふりよく
ものが浮かぶのは浮力のため

みず なか い う すいちゅう い
水の中にものをいれと、浮かぶものと、しずむものがあります。ものを水中に入れたとき、ものにはたらくうわ ちからの力を浮力といいます。もののもつじゅうりょくより、浮力のほうがおお大きいと、ものは水に浮かびます。

しおみず みず ひじゅう おお
塩水は水より比重が大きい

みず なか しょくえん みず ひじゅう おお おな みず りょう かたほう しょくえん
水の中に食塩をとかすと、水の比重が大きくなります。つまり、同じ水の量の片方に食塩をとかしこんだとき、食塩水のほうが、おな りょうの水にくらべて重くなるのです。

みず い みず おも ぶん ふりよく
ものを水に入ると、水をおしのけた水の重さ分の浮力がはたらきます。

かる みず い おな りょう みず しょくえんすい べつべつ い ばあい みず なか
軽いビニルに水を入れたものを、おな りょうの水と食塩水に別々に入れた場合、水の中のビニルは水中に浮かんだままですが、食塩水のビニルは水面に浮かびます。

みず しょくえんすい ひじゅう おお う ちから おお
これは、水よりも食塩水のほうが比重が大きく、そのぶん、ものを浮かす力が大きくなるからです。(監修 小川 格)

